



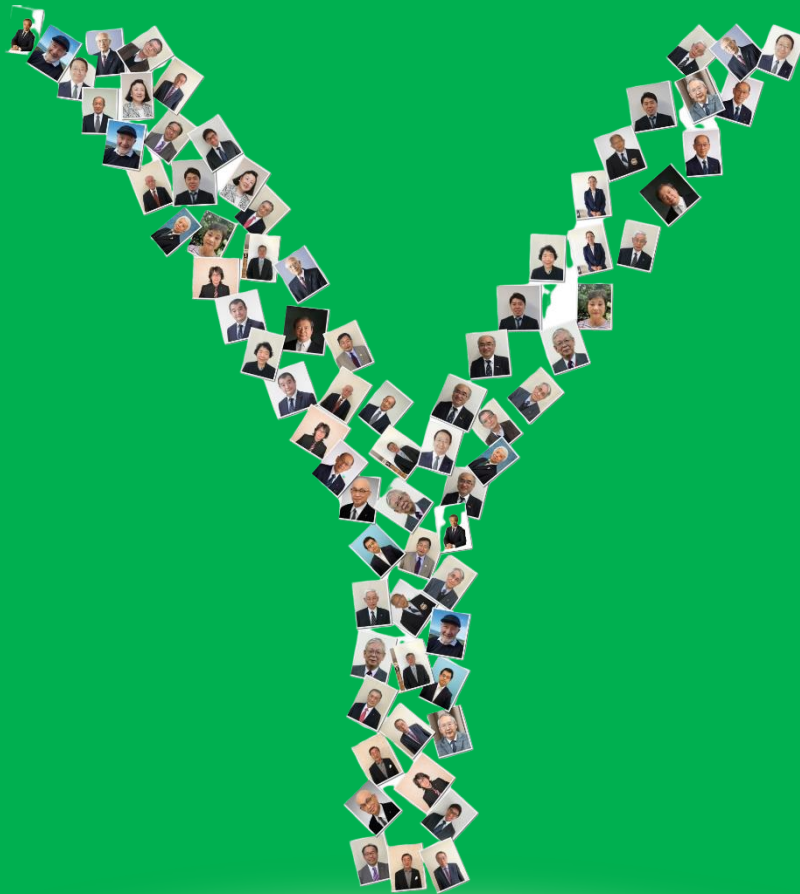
# BULLETIN



【2023～2024 主題】

|                 |   |
|-----------------|---|
| 国際会長            | Ulrik Lauridsen (Denmark)   |
| 国際会長主題          | “Let Your Light Shine.”<br>(輝かそう、あなたの光を)  |
| 国際会長 スローガン      | “Good Communication Is the Cornerstone in Every Cooperation.”<br>(良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である) |
| アジア太平洋地域会長      | 利根川 恵子 (川越)   |
| アジア太平洋地域会長主題    | “Be the light for change” (変革のための光となろう)   |
| アジア太平洋地域会長スローガン | “Shine and empower through fellowship”<br>(親睦を通して、輝き、力を得よう)                                   |
| 東日本区理事          | 山田 公平 (宇都宮)   |
| 東日本区理事主題        | “Instil Confidence in our Youth !”<br>(未来のために今、学びと気づきを！未来のために、自信を育み、真の喜びに出合う！)                |
| 東日本区理事 スローガン    | “Youth Empowerment through SDGs Youth Action.”<br>(ユースアクションをワイズの主要な活動の一つに)                    |

2023.7.1 発行 第1号通巻69号



「未来のために今、学びと気づきを！

未来のために、自信を育み、真の喜びに出合う！」

“Instil Confidence in our Youth !”



## 今期のワイズに変化を生み出しませんか？

2023-24 年度 東日本区理事 山田 公平 (宇都宮)

皆さん、こんにちは。今年度東日本区理事の山田公平です。今年度、まず初めに皆さんに期待していることを述べます。ワイズの一員として、自分にできることを、やってみたいことをこの1年やりませんか？ 関心のあることに取り組んで、それがワイズに変化を生み出すことになると感じています。

2023-24 年度の目標として挙げるのはワイズメンバー一人一人が関心のあることをやってみるという場を創ることです。ワイズでこんなことができたと思う8項目を挙げてみました。ワイズの一員として個人的にやってみたいことがありますか？ 是非ご検討ください。

**目標1.** ユースアクションをワイズの看板にする。今年は秋にオリエンテーションをして、来春にプロジェクト募集をし、実際のアクションが始まるのは来年の4月か5月からとなります。全国で10のプロジェクト（東西日本区で協議中）を選考します。自分の地域で、こんなことをユースグループに働きかけてみませんか？

**目標2.** 今年は特別に北海道で3か所のユースアクションを考えています。北海道には3つのクラブしかありませんが、その3つのクラブでユースアクションに取り組む中で、ユースの変化や喜びを感じてもらいたいのです。来年2024年6月1日は北海道十勝で東日本区大会を開きます。その時にこの3つのユースアクション北海道版の報告と協議をしてもらいます。

**目標3.** 福島市と長野県（長野市と松本市）でYMCA運動を興す、そんな働きを支えるワイズを求めています。関心のある方、例えばYMCAのないところでワイズ運動をしている富士山部の方々に応援者など出てくれば良いと思います。

**目標4.** 「クラブライフをもっと楽しく、意味あるものにしていくとは何か？」を考え実行する一年にしたい人はいませんか。例えば、3か月に1回でも面白いテーマで講演会を実施する。人を集めるためには部や県の合同例会にすることも考えられます。テーマによって、講師リストも作りたいたいものです。自分のクラブで挑戦しようという人あるいはクラブが必要です。

**目標5.** 地域での活動、国内での活動を充実したものにするため、資金が必要です。資金集めをしっかりする、そのために献金の在り方も見直す。やりたい活動があれば、それに必要な資金を集める工夫をするのがワイズのこれからの役割とも考えられます。

**目標6.** 国際・交流にはBF（フェロシップを強める）、TOF（貧困などの解消プロジェクトを支える）、IBC（海外のワイズと関係強化）等があります。これを見える形で支える仕組みを作ってみませんか。ある国の活動支援をTOFプロジェクトにまとめ、そことIBCで結び、現地派遣BFや招待にもつなげるような働きを。

**目標7.** iGo（ユースのインターンシップ）を、大学生の夏休みに例えば北海道で酪農体験を3-4週間したり、YMCAの保育園や老人ホームでの実習体験を提供するなど、YMCAと一緒に。

**目標8.** 将来のワイズはどうなるか？一緒に考え、話し合い、提案していきませんか？ワイズ将来構想検討委員会という検討会を設け、参加したい、ワイズをこうしたいという人たちの話し合いの場にします。そんな委員会に入りませんか？

まだまだ出てきますが、とりあえずこの1年、上の目標の内一つでも関心のあるところに関わりませんか？ Well Beingという言葉があります。「幸せ」とも訳せますが、「充実感を持ち続ける」人生といった言葉です。ワイズで「やりたいことをやってみよう！」、「同じ目的を持つ人たちとつながってこう」、「前向きな気持ちで行こう」、「自分らしさで進めよう」といった在り方を求めて、まさにワイズはWell Beingを歩むところになりたいものです。

(東日本区奈良傳賞選考委員長、東日本大震災支援対策本部長 兼務)

(ワイズ歴39年 とちぎYMCA福祉会理事)

## ワイズ東日本区のみなさまへ



新しいワイズ年度に当たり、国際会長としての願いや夢を分かち合います。

「より良い交流を」私にはこんなことがあったよと分かち合ったり、ワイズの仲間との出会いにニコッと笑みを浮かべることは、私にとっては嬉しく、心温まる時です。メンバー同士が良い交流の場を意識的に作ってきました。ちょっと勇気がいりますが、それを他の人達にも届けることができないでしょうか。クラブのリーダーとして人と繋がること、自分の想いを分かち合うことが大切です。クラブ会長への研修プログラムがもう少しで出来上がります。大切なのは人に伝えることです。「戦略 2032」にもより良い交流が大切

だと書かれています。

「より良いコミュニケーション」 良いコミュニケーションは互いの協力を生み出すきっかけを作ります。これが私のスローガンです。良いコミュニケーションは、人と人の交わりを生み、それが協力関係を生み出します。ワイズの大切な価値観としてアルファベットの「I」で始まる言葉が有ります。Idealism (理想主義), Initiative (率先すること), Industry (労をいとわないこと), Interest (関心を持つこと), Innovation (革新), Inclusivity (包摂性) などです。私は、それに Integrity (正直) という言葉も加えたいところです。人との交流をする上で Forthright (率直に) とか平等ということも大切です。

「会員増強」 力強いクラブになるためには少なくとも 15 人以上の活発なメンバーがいると思います。私は、1 人の会員が一人の新会員を誘ってくることをお願いしています。今年度は、各クラブに 6 人一組のグループを作り、毎回誰か 1 人を例会に誘ってくるようにしています。こんな工夫もお勧めします。

「YMCA との関係」 ワイズは、元々 YMCA を支援するために作られました。それは今日にも続いている大切なことです。私は、この関係がさらに発展していくことを望んでいます。今のあり方に沿う形で、相互に支え合う関係になることを望んでいます。公正で持続可能な世界を作ろうという上で YMCA とワイズがミッションパートナーになることです。

最後に、私が挙げている国際会長主題は「輝かそう、あなたの光を」です。これは聖書のマタイ伝 5 章 16 節からヒントを得た言葉です。一人一人のもつ光を覆ったりしないで、世界中で良い働きを積極的に誇りをもって人々に知らせようではありませんか。2023-24 年度には、私たちが社会でどうありたいか、社会にはどう映っているかをもっと明確に示していく年にしましょう。各クラブの光は小さくても、何千とある小さな光が照らすことが出来れば、よりハッキリと私たちの輝きを広くこの地に広げることになるでしょう。皆様の働きに敬意を払い、更により良き働きを願って。

Ulrik Lauridsen ウルリック・ラウリドセン (デンマーク) 2023-24 国際会長

## ごあいさつ

アジア太平洋地域会長 利根川恵子



山田公平理事のもと、2023-24年度が始まると同時に、東日本区区報第1号が発刊されますことをお祝い申し上げます。

ワイズメンズクラブ国際協会は、去る3月、台湾・台北において100周年記念行事を祝い、次の100年に向かって新しい歩みを始めることとなりました。その第一歩として、YMIの今後10年間のブループリントとなる「戦略2032」が策定されました。その戦略におけるYMIの目指す方向は、親睦と地域社会への影響力の卓越性です。つまり、会員およびその家族や周囲の人々の「親睦」と地域奉仕活動に代表される「地域社会への影響力」で、より良い世界をつくることに

さらに貢献する運動体としようとするものです。

この「戦略2032」を受け、私は、アジア太平洋地域会長としての主題に「変革のための光となろう」、スローガンとして「親睦を通して、輝き、力を得よう」を掲げました。アジア太平洋地域（16カ国、会員約3,600名）は、多様性に富み、全体的に活気溢れる地域です。しかし、一方では、様々な理由から思うような活動ができないクラブもあり、弱い立場の人々をいかに支援するかも課題となっています。また、国際レベルでも、会員の減少や高齢化が課題として取り上げられており、若い年代の人々に魅力的な組織にするための変革も求められています。

そこで、会員一人ひとりが光となって自ら輝き、周囲を照らし、公平な世界を目指す、若い人々も取り込める組織への変革を目標とすることを主題といたしました。組織が活発化すれば当然、地域社会への影響力も自ずと強まります。

親睦については、単なる友情・友好に終わる親睦ではなく、その交わりから刺激を受けたり、新しいことを学んだりして、お互いに向上し、活動する力を得ようというのが、私のスローガンです。

今年度、アジア太平洋地域では、8月のネパールにおけるエリア・ユース・コンボケーション、11月の香港・アジア太平洋地域大会と大きなイベントが開催されます。さらに、2024年の国際大会のホストとしてチェンマイ・クラブが名乗りを上げました。国際的な大会をホストすること、参加することは、まさに貴重な親睦の機会です。国境を越えた親睦はワイズの真髄です。東日本区からも多くの方が、今年度は地域大会、来年度は国際大会に参加してくださることを期待いたします。

終わりに、YMCAとワイズメンズクラブの両方において、豊富なご経験のある山田理事のリーダーシップのもと、東日本区がさらなる発展を遂げることをご祈念申し上げますとともに、会員のみなさまのご健勝をお祈りいたしましてあいさつといたします。

## ご挨拶



西日本区理事  
深谷 聡 (名古屋)

今期 第27期西日本区理事を拝命させて頂きました深谷 聡です。年齢は64歳、ワイズ歴は13年目となります。

子供の頃より YMCA には大変にお世話になっております。学生時代は南山ファミリーYMCA でリーダーをさせて頂き、プログラムを通して沢山の経験をさせて頂き、今の自分があるのも YMCA のお陰と心より感謝申し上げます。

私の主題は 『未来に灯そう希望の光』

Let's illuminate the light of hope for the future

副題は 『互いに認め合おう世界の友と』

Let's recognize each other with our friend from all over the world

長年積み重ねてきた私達の活動は皆様の努力の歴史の上にあるのです。その活動を時代に合った方法で一人でも多くの仲間と次世代に広めて参りたいと思い主題を決めました。

私達の原点には『隣人を愛する』という精神があります。同じ目標に向け、認め合い、助け合った仲間は日本のみならず、世界へ広がります。

こんなにも暗い世界に我々が集めた光を束ね、世界の友と平和の道標を明るく灯して参りたいと思います。

目標を達成する迄に如何なる苦難が与えられようとも皆様と一緒に乗り越えられると思います。

心から YMCA、ワイズメンズクラブの発展を祈ります。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜いますよう、よろしくお祈り申し上げます。

感謝申し上げます。

## ご挨拶



日本 YMCA 同盟総主事  
田口 努

2023-24 年度ワイズメンズクラブ国際協会東日本区山田公平理事期のスタートに際して、日本 YMCA を代表して、一言ご挨拶を申し上げます。日頃より様々なお支え

を賜り、心より感謝致します。

前期佐藤理事期においては、誰も経験していないアフターコロナに向かう中、主題に「未来に向けて 今すぐ行動しよう」を掲げられ、困難の中にあっても「誰かのための奉仕」を楽しみながら取り組んでこられた1年だったと思います。YMCAへは、青少年健全育成支援、ワイズメンズクラブ両区と日本 YMCA の全国規模での協働事業、Y's×SDGs Youth Action2022 の実施、ウクライナ避難者支援募金、トルコ・シリア大地震緊急支援募金、メネット委員会による絵本贈呈など、多大なるご支援とご協力を賜りました。

今期山田理事期の2023年度、全国 YMCA と日本 YMCA 同盟は、東西両区とのパートナーシップの働きが推進されますように、邁進していく所存です。

2023 年度は日本 YMCA にとって、現行の日本 YMCA 中期計画の最終年度となります。私たち YMCA が持つレジリエンスを活かし、コロナ禍からのリカバリーに向けて進んできた2年間を経て、これからどこに向かっていくべきか、リイマジネーションしていくことを目指して参ります。

今日の社会では、共生社会が叫ばれる一方で、おかれた環境や文化・価値観の違いのために、小さくされ、排除される人々が少なくありません。このような状況にあって私たち日本の YMCA は、得意とする伴走力を活かしながら、世界の YMCA とワイズメンズクラブの皆さまと共に、「ポジティブネット」の更なる拡がりをめざして参ります。最後になりましたが、主の導きと豊かな祝福によって、ワイズメンズクラブ国際協会東日本区の皆様の健康が守られ、よき働きが進められますようお祈りいたします。言い尽くせぬ感謝をもって、ご挨拶とさせていただきます。今期も、何卒よろしくお祈り申し上げます。

## 直前理事の寄稿



直前理事

佐藤重良（甲府 21）

昨年は YMI100 周年の年でした。我々の先輩たちが 100 年前に立ち上げ、100 年も続いていることは素晴らしい

ことです。世の中に受け入れられていなければ、存続はなかった事でしょう。この素晴らしい奉仕団体ですが、東日本区としては、数々の課題があります。最大の難問は、高齢化が進み、会員の減少・クラブの縮小・解散等が増加していることです。背景は多々ありますので、ワイズの未来を勘案した、東日本区の状況に見合った改革・改善が必要と思います。

私たちのワイズ活動の主体は個々のクラブであり・地域の部であります。活動目的は YMCA・地域社会をはじめとした 世の中の持続的な平和構築に貢献することと思います。そのためにまず、クラブの奉仕活動が、楽しくやりがいがあり、達成感のあるものでなければと思います。クラブライフを楽しみながら奉仕活動ができることが理想と思います。東日本区の山田公平理事をサポートし 少しでも東日本区の改革・改善が前進するようサポートしてまいります。

（ワイズ歴 10 年 山梨 YMCA 会員）

## 書記・Secretary として



書記

大和田浩二（松本）

YMCA スタッフ歴は東京・山梨・東山荘で 42 年程と長いのですが、ワイズ歴は年数だけではありませんが内容を良く

解っていなかった新米書記です。昨年山田公平さんからの突然の呼びかけに、ワイズと YMCA の結びつきが強くなることを願って参加しました。振り返れば、それぞれの YMCA、特に小さな山梨 YMCA 時代に大変大きな支え手であり良きパートナーであり続けたワイズメンズクラブの皆さまにささやかながら恩返しが出来ればとの思いがあります。「書記」は英語で Secretary ですが、YMCA 主事もそうであり、総主事は General Secretary です。ワイズのメンバー一人一人とワイズの活動、YMCA 運動が少しでも身近に感じられるように、Secretary の役割を強め、進みます。

（ワイズ歴 32 年 山梨 YMCA 理事・常議員）

## 法人化後の会計に再任用



会計

鈴木伊知郎（宇都宮東）

2021-2022（大久保年度）に東日本区会計の人に就きましたが、1 年おいて（山田年度で）再び区会計の任に就くこと

になりました。昨年度から地元 YMCA の理事長に就任したので、就任際して「これからはワイズの区や部の役員には就かず、YMCA に力を尽します」と誓いを述べましたが、大恩ある宇都宮クラブの山田さんが 2 年間理事に就かれるという、心意気を感じ、経験ある区会計職に（喜んで）就くことにしました・・・

前は東日本区が一般社団法人した初年度にあたりました。荻野直前会計から引き続き、東日本区の会計が合法かつ適正に行われますよう、副会計の中込さんと小林事務所長と共に、監事の指導を受け会計の職務を遂行する所存です。

（ワイズ歴 13 年 とちぎ YMCA 福祉会理事長）

## ミッション・パートナーとして



地域奉仕・YMCAサービス事業主任  
廣田光司（千葉）

47年間にわたるYMCA職員を退職して1年が過ぎました。新東日本区理事山田公平さんのYMCA・ワイズへの熱

い思いに刺激され、地域奉仕・YMCAサービスの事業主任を引き受けました。YMCAとワイズメンズクラブはミッション・パートナーとしてお互いの発展に協力することが期待されています。前年度までの事業方針を継続し活動を発展させることを目指します。体制としては歴代の当事業委員会の事業主任に委員として加わっていただき、目的達成のために他事業委員会(特にユース事業委員会)と連携していくことを試みます。各地域YMCAとの連携、特に担当主事との連携を推進します。地域にあるYMCA以外の団体(NPOなど)と各ワイズの連携を目指します。

(ワイズ歴38年 千葉YMCA会員)

## 楽しもう！ワイズの広がり、繋がり



国際・交流事業主任  
板村哲也（東京武蔵野多摩）

今年度の国際・交流事業主任を拝任致しました。どうぞよろしくお願い致します。

ワイズメンズクラブはYMCAの活動を支援するのみならず地域、国際社会に奉仕する国際的ボランティア団体です。広がりが大きくて相手の顔が見えないことがあるかもしれませんが、しかし一人ひとりが国際会員であり、国際的活動に参加しています。

山田理事の下、増強されたメンバーでこれまで以上に交流面(BF、IBC、DBC、海外クラブ/YMCAとの協働事業の発掘、推進など)の充実に向け中期的視野で取り組みます。

どこかで誰かと繋がっていることを確信するとともに、新たな交流が生まれることを楽しみながらワイズを発展させていきましょう。

(ワイズ歴7年4ヵ月 東京YMCA会員)

## ワイズのブランディング



EMC事業主任  
進藤重光（東京）

私たちワイズは、青少年の成長を願ってロンドンで誕生し、世界各地に広がったYMCAの

サポート団体であり、イエス・キリストの愛の教えに基づき、相互理解と敬愛の思いに結ばれ、あらゆる人々が宗教信条の相違を超えて、ともに働く世界的友好組織です。ワイズメンとは“Y(MCA)の人”として、活発な奉仕活動を通じてリーダーシップを発揮し、全人類のために、よりよい世界を築くべく尽力する人々の集まりです。世界市民として、ふさわしい団体を支援し、地域社会や国際的な問題に関わり、一党一派に偏しない正義をたえず追求し、社会・経済・地域・国際・宗教などの諸問題について会員相互が啓発し合い、連帯しながら健全な交友関係をつくり出します。そのために新たな出会いを生み出し、新クラブを創設して参りましょう。

(ワイズ歴30年 東京YMCA監事)

## ユースとの架け橋となって



ユース事業主任  
城田教寛（東京多摩スマイル）

ここ2年連続、東新部ユース事業主査として、様々なユースイベント活動に積極的に参加し、

ユースに関わるワイズとしての仕事を見させていただきました。今年度は、ユース事業員会を毎月1回オンライン開催し、大学内でユース活動を行なっている代表などを呼んで最近のトピックスに基づきワイズ活動のヒントや議論を深めていきたいと考えています。

また、第35回ユースボランティア・リーダーズフォーラムでは、キャンペンリーダだけではなくテーマの変更も含めユース・ワイズ共に参加しやすいように検討していきたいと思ひます。

最後に、山田理事は就任の2年間、大きくワイズを変革していきたいとおっしゃっています

YMCA・ユース・ユース実行委員メンバーと共に三位一体として動き、微力ですが山田理事年度をサポートして参りたい所存です。

どうかよろしくお願ひします。

(ワイズ歴5年)

## 楽しく 仲良く活動しよう



北海道部部长  
古賀勝巳（北見）

広い北海道の札幌、十勝、北見に3つのクラブがあり、それぞれ地域とともに活動を続けています。今年

から極力対面で会議は行いたいと考えています。そうすることが3つのクラブがより仲良くなれると信じていますし、年度最後の東日本区大会に向けての良いトレーニングになることでしよう。

今年の部長方針としては以下の通りです。

- 1 地元北海道での東日本区大会への積極的な応援
- 2 各部との合同例会
- 3 新型コロナ対策を徹底して、対面での交流会の実施
- 4 チミケップキャンプ場への継続的支援活動
- 5 8月26日 北海道部部会の開催（北見）

活動を継続し、強化することがメンバーを増やすことにもつながると思います。

（ワイズ歴40年 北見YMCA会員）

## ユースと共にクラブのミッションを育てよう



北東部部部长  
大久保知宏（宇都宮）

北東部10クラブには、それぞれが支えるYMCAがあり、YMCAの集うユースとの関係を作ることが出

来る環境があります。2期目となる今年度、ユースに関わり、ユースと共に活動することで、クラブのミッションを育てることを部長方針として継続することと致しました。この方針は、山田理事の方針にも沿うものであり、ユースと共に社会課題に取り組むユースアクションを部としても伴走できればと考えています。併せて、福島市での新しいクラブの設立を模索し、そのきっかけとなるように、9月2日、福島市コラッセふくしまにて北東部部大会を開催いたします。また、東日本区の組織ならびに運営方法について、より柔軟で効率的な運営を可能とするような組織とそのルールの構築を進めたいと考えます。そして、東日本区ウェブサイト組織外への発信手段として確立し、適切な運用を行ってまいります。

（文献組織検討委員長、ITアドバイザー兼務）  
（ワイズ歴18年 とちぎYMCA監事）

## 親睦を糧に、クラブライフの充実



関東東部部部长  
長尾昌男（千葉ウエスト）

皆さん「クラブライフ」とは何を想像しますか。先輩ワイズに誘われて入会し、一会員からクラブ役員（会計・書記・

副会長・会長）を経て、区の役員等を経験されますが、根底にあるのは、所属クラブですよね。そのクラブの例会が楽しく意義ある例会にすることがクラブライフの充実の一つになると思います。そのためには、会員の親睦もキーポイントになるかと思えます。コミュニケーション（時には、呑みにケーションも）が上手く取れると連帯意識も向上すると思えます。

副題：YMCAとY'sの協働で、

目指そう地域に繋がる奉仕を！  
（ワイズ歴27年 千葉YMCA会員）

## 「ALL 東新部、継続・発展！」



東新部部部长  
今井武彦（東京むかで）

東日本区が独立して活動するようになり、四半世紀になりました。この間、各クラブの活動をしてきたメ

ンバーは、大きく変わり、しかも高齢化の状況にあります。

今こそ、ワイズメンズクラブは、時代の変化の要請にこたえて、変わらなければなりません。東新部では、2022年-2023年度の **ALL 東新部始動**の主題を引き継ぎ 2023年-2024年度の部主題は「**ALL 東新部、継続・発展!**」といたします。即ち、ワイズとYMCAが協調し、YMCAを含めたユース世代への働きかけを強め、ユース・エンパワーメントを輝かせ、次世代にワイズとYMCAへの将来の希望を示すことです。現在の東新部をクラブ統合で活動の活性化を目指します。これなくして、ワイズの会員増強は、はかれません。

そのためには、「私たちは、ワイズ・YMCAに連なる人々の地の塩、世の光になって」この一年間を歩むことです。

（ワイズ歴22年、東京YMCA会員）



## Skillを磨きなおそう



あずさ部部长  
森本俊子（長野）

近頃しきりにreskilling（技の磨きなおし）が言われるようになってきました。他人から見てさほど面白そうでなくても自分からすると、大層なこと、面白いことがその対象だったりするものです。かつて夢中になった事柄など、改めて学びなおしてみると好奇心が喚起され、面白いこと、楽しいことに出会えるように思います。そうやって過ごしたいものです。様々な事柄を見直してみましょう。あずさ部もわずかながら若いメンバーのワイズ活動が目につくようになりました。クラブ間の交流を気軽にしてみましょう。コロナ禍がもたらした習慣を逆手にとって、慣れないリモート連絡などにも積極的に行動してみましょう。会合へは積極的に参加しましょう。

（ワイズ歴14年 山梨YMCA会員）

## ワイズはYMCAとともに



湘南・沖縄部部长  
黒川 勝（金沢八景）

本年度は「初心に帰り、新たな船出に踏み出そう。ワイズメンズクラブはYMCAとともに。」を主題として、コロナ後の組織の再構築を目指します。まずは各クラブが滞っていた事業をしっかりと復活させること、事業を通じてメンバー間の繋がりをあらためて強固にしていくこと。そしてクラブ間の連携やワイズの世界に繋がるネットワークを生かして友情と連帯の輪を拓けていくこと。また、それぞれの地域のYMCAや地域社会との交流や協力を進めることによって、ワイズの存在価値や認知度を高めていきたいと考えております。

特に私たちの地域のYMCAは子育て支援の施設や保育園を多く運営しており、YMCAに通う子どもたちのおじいちゃんやおばあちゃんにターゲットを絞って会員拡大を狙います。湘南沖縄部の皆様とともに楽しく元気に頑張ってまいります。

（ワイズ歴16年 横浜YMCA会員）

## NEO富士山部



富士山部部长  
榎本 博（伊東）

富士山部部长の職を自分自身が「楽しもう」と決めた今期は、失敗を恐れずに自分の「Can」を増やし「Will」を見つけるつもりです。「Can」とは「自分ができること」・「Will」は「自分がやりたいこと」です。主題として掲げた「NEO富士山部」今までにあった物の新しい形を追求し、数多くあるワイズメンズクラブの「素晴らしい」をSDGsとして、柔軟に変化を加えたいと思います。ワイズメンズクラブの「DNA」や各クラブの「伝統・文化」である価値観や奉仕への献身は変えるべきではありませんが、次代を考え効率的な組織を既成概念にとらわれず考えていく事が必要な今、「変化の推進者」になってチャレンジしていきます。それが出来る場所、実現できる場所は富士山部だと思います。「NEO」を接頭辞に、楽しく有意義にクラブ間など超えて実現していきましょう！

（ワイズ歴19年 静岡YMCA運営委員）

## 行政監事就任にあたり



行政監事  
清水弘一（石巻広域）

現代社会の変化は予想だにしないスピード感で進み、時折、戸惑いすら感じられることもあります。100年の歴史を誇るYMIです、この難局を皆さんの知恵と団結で乗り越えてまいりましょう。

このたび、23-24年度の行政監事を仰せつかりました石巻広域クラブの清水です。どうぞよろしく願いいたします。初めての監事就任となりますが、小倉財政監事や先輩の皆さんの助言をいただきながら国際憲法や一般社団法人を含む東日本区定款などの法令順守、理事の任務や執行状況と内部統制システムの確認、必要な助言などに務めます。東日本区がスタートして27年目、3年に亘るコロナ禍を経験し、大きな変革の時代にいる区の現実を見据えつつ、ワイズダムの発展に寄与できるよう監事としての役割を担ってまいります。

（ワイズ歴42年 仙台YMCA常議員会議長）

## 決算報告書は「通信簿」



財政監事

小倉恵一（甲府）

財政監事2年目の小倉です。東日本区の会計年度は7月1日から6月30日ですので、毎年6月中旬に開催される年次代議員会（区大会）では中間決算書（第3四半期）の承認を頂き、1年間の決算については年度終了後2か月以内に開催される臨時代議員会（一般社団法人の定款で云うところの「定時会員総会」）で承認を頂くながれになっています。

決算書が過去1年間の区の経営（財政）状態を数字で表す大切な「通信簿」ですので、皆様にはその決算書をしっかりと読み解いてワイズメンズクラブ発展の一助にして頂く事を願います。精通されている清水弘一行政監事と協働して、甘いものは甘い！しょっぱいものはしょっぱい！という監査を目指しますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

（ワイズ歴27年 山梨YMCA理事・常議員）

## 「東日本区ワイズ基金」（略称：JEF）東日本区事業のために



東日本区ワイズ基金委員長

駒田勝彦（甲府21）

「東日本区ワイズ基金」の発祥は、1975年7月12日から15日に行われた第51回熱海国際大会の際、大会開催のために、日本区の会員が3年間にわたって積み立てた拠出金と国際協会からの還付金を基本財産とする「アタミ基金」として設立され、その後「日本ワイズ基金」として日本ワイズダムに関わる組織、人々の折々の感謝の印としての献金を加え支出運用されてきたものである。1997年7月1日、日本区が東日本区および西日本区として発足を機に同基金は、東西両区に分割譲渡され、東日本区は、これを「東日本区ワイズ基金」と称することとした。（2020-2021HANDBOOK54Pより）この事業を継続するために、この原点を覚え東日本区ワイズ運動の組織と各事業の継続的な発展のために、部・クラブ・個人においては、慶弔、記念すべき出来事、行事の際には、積極的に「東日本区ワイズ基金」（略称：JEF）に献金していただけますようご協力をお願いして行きたいと思えます。

（ワイズ歴32年 山梨YMCA会員）

## 一人ひとりに寄り添う



LT委員会委員長

山下 真（十勝）

本来は3年で任期満了となるLT委員長の役席ですが、4年目がスタートします。昨年は山田公平理事の方針案の実践を交流し、更にその定着化を推し進めます。文献・組織検討委員会が提出された答申に沿ってマニュアル・手引きの改訂を進めます。

また、クラブ内での人には言えない悩みに応える窓口を設置します。次期部長・事業主任研修会や次期会長・部役員研修会では山田公平理事の方針の下での成果や悩みを交流できる機会として位置づけ、更に基本的な事務手続きの徹底とサポートを進めていきたいと思えます。昨年度行ったチャットGPT研修会は大変好評でした。皆さんが期待を寄せられているクラブでの事務的な負担を減らす可能性も見えてきました。その可能性を皆さんと共に探るために検討会を継続して開催してまいります。

（ワイズ歴25年 とかち帯広YMCA運営委員）

## 「助け合う心と心、広げよう人の和」



ワイズメネット委員会委員長

澁谷実季（所沢）

ワイズメネット委員長の澁谷実季と申します。2回目の委員長ですが、未熟であり経験不足な者ですのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

今期は、「ワイズメネットの交わりを深め、ワイズメンとの相互理解を深めよう」との主題を基に活動をしていきます。ワイズメネット献金を用いたYMCA施設への絵本贈呈や国際TOF支援等の事業を継続しつつ、新たな献金支援先を検討していきます。

また、ワイズメネットの集い、十勝でのワイズメネットアワーの開催を予定しています。ご期待いただき、ご参加をお待ちしております。

ワイズメンを支え、メネットの輝きをさらに発揮できるよう取り組みたいと思えます。

（メネット歴12年 埼玉YMCA会員）

## 大きな夢を



東日本区将来構想検討委員会委員長  
田中博之（東京多摩スマイル）

東日本区は、新たな四半世紀に入りました。これからの東日本区そして区内の各クラブがこうあって欲しいとのビジョン、大きな夢を描いた上で、明るく、ポジティブに中長期的な計画・戦略さらには実現に向けてのマイルストーンを練っていきたいと思います。皆さんと一緒に検討を進めていく過程を通じて、東日本区がより元気になって行くことも期待しています。東日本区は様々な課題を抱えていますが、活かすべき強み、克服すべき弱みを見極め、勇気と根気そして皆さんの力を結集すれば、課題は解決され、夢は叶うと信じています。

まずは委員会に加わっていただける方を募りません。東日本区、皆さんのクラブを、より豊かで力強い組織にしていくために、皆さんの力をぜひお貸しください。どうぞよろしくご協力ください。（ワイズ歴 24 年 日本 YMCA 同盟常議員・評議員）

## 世界から来訪する方々の窓口として



TC（トラベルコーディネーター）  
加藤重雄（仙台青葉城）

昨年に続き 2 年目の TC を仰せつかりました。

3 年越しのペルーからの BF 代表は、コロナ禍により延長・延長を余儀なくされ、最終的には来日を断念されました。ここに至るまで多くの皆様の善意と労力がありませんでした。今年度こそ BF 代表が安心して来日し、東西日本区の皆様と交流を楽しみ、日本の良さを堪能していただく日が来ることを、そして世界から来訪するワイズの仲間を受け入れる窓口として微力ですが最善を尽くしたいと思います。

東日本大震災の被災地・東北に住む私としては、海外から訪れるワイズの皆さんに、被災地が歩んで来た姿を母国に伝えていただければという思いを持っています。ここでも世界と東北を繋ぐ窓口として働くことができればと思います。

（ワイズ歴 31 年 仙台 YMCA 常議員）

## 課題解決への一步の年に



ヒストリアン  
仙洞田安宏（甲府やまなみ）

今年度は、ヒストリアンとして当面の幾つかの課題を整理していきたいと思っています。現在資料類を保存しているスペースが手狭になってきています。区が東西に分割する以前の資料類は東日本区で保管していますが、西日本区のクラブに関する資料類は出来れば西日本区に移管していただければと思います。

もう一つは資料類の保存方法の問題です。これまでの保存方法に加えて、今後はデジタルデータでの保存も活用していくべきと思っています。これには、技術的、人的な問題がありますし、単にヒストリアンの問題のみならず「資料の保存」について区としてどのように考えるかという問題でもあります。このことについて、一歩でも進められればと思います。

（ワイズ歴 29 年、山梨 YMCA 会員）

## 3 度目の広報伝達専任として



広報・伝達専任委員  
渡辺大輔（東京武蔵野多摩）

宮内理事年度、板村理事年度に続き、3 度目の拝命となりました。今期は区の

ホームページの更新があり各クラブのブリテンの掲載方法などが刷新されます。

新しい形での理事通信など東日本区の皆様へわかりやすく情報発信をしていければと思っております。

区報、ハンドブック、ロースター、理事通信の編集が主な仕事になるかもしれませんが微力ながらキャビネットの皆様のお手伝いができれば幸いです。1 年間よろしくお願ひ致します。

（ワイズ歴 10 年 東京 YMCA 会員）

## 更なるパートナーシップを目指して



東日本区担当主事  
大澤篤人（茨城）

新型コロナウイルスの多大なる影響を受け、苦難と忍耐の3年間を経て、2023年度、ようやくコロナ禍が明け始めたと感じられ、YMCAではアフターコロナを見据えて策定された「日本 YMCA 中期計画」が最終3年目を迎えております。これに加え、2022年7月に開催された世界 YMCA 大会では、世界中のすべての YMCA が連携して取り組むことができる統一された枠組みとして、VISION2030が採択され、日本の YMCA も積極的に学びを深めていくことが確認されています。

2022年度はワイズ東西両区と YMCA の協働プロジェクト「Y's×SDGs Youth Action」が実施され、ユースエンパワーメントを強く感じることができた様々な活動を展開することができました。こうした協働をはじめとした、ワイズと YMCA の更なるパートナーシップを期待して、邁進してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

（ワイズ歴1年 茨城 YMCA 会員）

## ワイズ運動の活性化を願って



副会計  
中込ひろみ（宇都宮）

ワイズ歴がとても浅いなかで2022-23年度に宇都宮ワイズメンズクラブの会長をしました。ほとんどの活動がコロナ禍のなかで対面の活動が制限されていたためワイズの活動の意義を実感することはなかなか困難でしたが、神戸での東西交流会や山梨での東日本区大会に参加し、ようやくワイズメンズクラブというもの目的や活動内容がわかってきたところです。苦手とする会計業務は会計士の方に頼らざるを得ませんが、これからの時代に直面していくワイズ運動の課題を有意義に果たしていくためには、何にお金を使えば良いのかをしっかりと判断する必要があります。山田年度に強調されている方針と提案のなかにはユースアクションの活性化ということがあります。ワイズメンズクラブが次世代を担う若者を育てていくことに援助協力することはとても重要なミッションであると感じています。

（ワイズ歴4年 とちぎ YMCA 会員）

## 動けるワイズへ



副書記  
山口直樹（東京武蔵野多摩）

副書記を引受けました山口です。宮内理事年度に続き2度目の副書記ですが、今回は山田理事を支えてまいります。山田理事の大変具体的な活動方針を実現するために、実質的な活動ができるワイズになるサポートを行っていきたく思います。今の社会にワイズと YMCA が必要とされていることは本当に多くあると思いますが、様々な縛りがワイズや YMCA の活動を困難にさせていると思います。特に、身軽にやりたい活動ができるワイズになるためのお手伝いをさせていただきたいと思っています。是非皆様方のご理解とお支えをお願いいたします。元東京 YMCA 職員。様々な方にお世話になっています。

（ワイズ歴25年 東京 YMCA 会員）

## 東日本区・クラブ・会員のつながり役として



2023-24 東日本区事務所所長  
小林 隆（沼津）

コロナ禍の2020年7月より東日本区事務所長となりコロナの3年が過ぎました。今年になり、ワイズでもようやく通常の活動が芽生えています。やっと！いつものワイズが帰ってきました。東日本区事務所は、皆さんの神輿を担ぐ縁の下の力持ちが本分です。復活したワイズアクションをサポートするために全力を傾けます。また、東日本区事務所へも遊びに来てください。歓迎します。

（ワイズ歴22年 静岡 YMCA 会員）

# 2023-2024年度 東日本区経常会計予算案

2023.6.3

| 項目            | 2023-2024<br>予算案  | 参考          |            |            | 算出根拠  |
|---------------|-------------------|-------------|------------|------------|---|
|               |                   | 2022-23決算予測 | 2022-23予算  | 2021-22決算  |   |
| <b>収入の部</b>   |                   |             |            |            |   |
| 東日本区費         | 11,321,000        | 11,009,000  | 12,282,000 | 11,404,000 | 前期730名×7,500+44名(主事)×2,000、後期756名×7,500円+44名×2,000円 |
| ハンドブック&ロースター  | 300,000           | 359,000     | 502,000    | 315,400    | ロースター:原則オンラインで参照。希望者のみに印刷したものを頒布                    |
| 入会金           | 156,000           | 180,000     | 360,000    | 222,000    | 6,000円×26名  |
| 物品売上          | 30,000            | 0           | 50,000     | 4,000      | ワイス読本等  |
| 国際加盟金         | 42,000            | 14,063      | 39,000     | 0          | 100CHF×3クラブ×140円                                    |
| YMIワールド補助金    | 108,360           | 111,658     | 114,920    | 105,722    | 774名×1CHF×140円                                      |
| 受取利息          | 90                | 6           | 0          | 163        |   |
| 前記前受金受入       | 0                 | 200,000     | 0          | 0          |   |
| YVLF負担金       | 0                 | 1,140,000   | 1,160,000  | 0          |   |
| YVLF参加費       | 0                 | 249,300     | 340,000    | 0          |   |
| ユース活動支援金      | 0                 | 233,750     | 412,000    | 371,750    | 「ユース事業ファンド」に移管                                      |
| ユース活動参加費      | 0                 | 0           | 40,000     | 0          |   |
| 雑収入           | 508,000           | 0           | 30,000     | 0          | その他収入(広告、その他)                                       |
| <b>収入の部小計</b> | <b>12,465,450</b> | 13,496,777  | 15,329,920 | 12,423,035 |   |
| <b>前期繰越金</b>  | <b>4,326,908</b>  | 5,094,803   | 1,010,438  | 5,911,791  |   |
| <b>合計</b>     | <b>16,792,358</b> | 18,591,580  | 16,340,358 | 18,334,826 |   |

|                 |                   |            |            |            |  |
|-----------------|-------------------|------------|------------|------------|--|
| <b>支出の部</b>     |                   |            |            |            |  |
| 国際会費            | 3,856,300         | 3,821,998  | 3,885,700  | 3,424,390  | 774名×17.5CHF×140円+800名×17.5CHF×140円        |
| アジア太平洋地域会費      | 637,470           | 633,767    | 614,880    | 552,439    | 774名×USD3×135円+800名×USD3×135円              |
| アジア地域自然災害緊急支援基金 | 208,980           | 210,959    | 197,760    | 172,171    | 774名×USD2×135円                             |
| 国際加盟金           | 42,000            | 14,063     | 39,000     | 0          | 100CHF×3クラブ×140円                           |
| 租税公課            | 70,000            | 70,000     | 70,000     | 52,500     | 都税均等割額年額                                   |
| 東日本区大会負担金       | 400,000           | 231,000    | 265,200    | 188,138    | 500円×800名                                  |
| 東日本区事務所費(業務委託費) | 1,200,000         | 1,224,000  | 1,200,000  | 1,200,000  |  |
| (家賃)            | 1,224,000         | 1,200,000  | 1,224,000  | 1,224,000  | 102,000円×12ヶ月                              |
| 会議費             | 10,000            | 45,000     | 50,000     | 0          | 款物代・会議室代                                   |
| 旅費・交通費          | 1,008,000         | 850,000    | 950,000    | 504,800    | 役員会/委員会(期中1回リアルで開催)、研修会講師等旅費補助、事務所長交通費等    |
| 区・事業費           | 382,500           | 500,000    | 800,000    | 381,475    | メネット活動費15万、区大会招待費18万・他表彰等52,500            |
| 部・事業費           | 932,200           | 931,000    | 965,200    | 940,000    | 部当たり10万×7部+300円×774名                       |
| 事務通信費           | 400,000           | 430,000    | 400,000    | 448,237    | プロバイダー料、電話料、送料                             |
| 宣伝印刷費           | 200,000           | 357,840    | 400,000    | 402,010    | 広報パンフレット作成費、区報作成費                          |
| コピー機カウターチャージ    | 240,000           | 230,482    | 240,000    | 230,245    | リース料含む                                     |
| ハンドブック&ロースター    | 300,000           | 343,480    | 502,000    | 303,760    | 1,500円×200冊                                |
| 消耗品・事務用品費       | 30,000            | 50,000     | 50,000     | 33,203     |  |
| EMC物品費          | 419,000           | 212,300    | 570,000    | 59,400     | 新入会員キット1名4,000円×26名、3クラブキャバル他(1クラブ105,000) |
| 慶弔費             | 50,000            | 70,000     | 50,000     | 38,902     | 弔電、供花、祝電                                   |
| 広報費             | 360,000           | 0          | 360,000    | 0          | ウェブサイトメンテナンス料                              |
| 銀行手数料           | 50,000            | 50,000     | 50,000     | 76,099     |  |
| 雑費              | 25,000            | 0          | 50,000     | 0          |  |
| ユース活動費          | 0                 | 120,000    | 435,000    | 144,456    | 「ユース事業ファンド」に移管                             |
| YVLF            | 0                 | 1,208,783  | 1,500,000  | 894,000    |  |
| 活動費補助 理事トロイカ    | 40,000            | 80,000     | 80,000     | 80,000     | 理事2万、次期理事1万、直前理事1万                         |
| 書記/会計           | 40,000            | 40,000     | 40,000     | 40,000     | 2万×2                                       |
| 事業主任            | 80,000            | 80,000     | 80,000     | 80,000     | 2万×4                                       |
| 部長              | 140,000           | 140,000    | 140,000    | 140,000    | 2万×7                                       |
| 委員長/専任委員        | 80,000            | 80,000     | 80,000     | 70,000     | 1万×8                                       |
| 監事              | 20,000            | 20,000     | 20,000     | 20,000     | 1万×2 (副書記、副会計)                             |
| 理事スタッフ          | 20,000            | 20,000     | 20,000     | 20,000     | 1万×2 (副書記、副会計)                             |
| 「ユース事業ファンド」に振替  | 0                 | 1,000,000  | 0          | 0          | 2022-23年度のための特別措置                          |
| 予備費             | 0                 | 0          | 0          | 0          |  |
| <b>支出の部小計</b>   | <b>12,465,450</b> | 14,264,672 | 15,328,740 | 11,720,225 |  |
| <b>次期繰越金</b>    | <b>4,326,908</b>  | 4,326,908  | 1,011,618  | 5,094,803  |  |
| <b>合計</b>       | <b>16,792,358</b> | 18,591,580 | 16,340,358 | 16,815,028 |  |

2023-2024年度 東日本区行事予定

(230701)

| 年    | 月        | 強調月間        | 東日本区行事・報告・送金 |                  | 各部・西日本区等                    | 国際・YMCA                      |                    |  |
|------|----------|-------------|--------------|------------------|-----------------------------|------------------------------|--------------------|--|
| 2023 | 6        |             | 3            | 土                | 代議員会(甲府) 午後から東日本区大会         |                              |                    |  |
|      |          |             | 4            | 日                | 第26回東日本区大会(甲府)              | 10.11 西日本区大会                 | 17 第12回日本YMCA同盟協議会 |  |
|      | 7        | キックオフ       | 8            | 土                | 第1回東日本区役員会                  |                              |                    |  |
|      |          | PR          | 10           | 月                | 各クラブ前期半年報部長宛提出              |                              |                    |  |
|      |          |             | 15           | 土                | 各クラブ前期半年報<br>(部長⇒会員増強事業主任)  |                              |                    |  |
|      |          |             | 31           | 月                | 前期区費請求書発送                   |                              |                    |  |
|      | 8        | 戦略2032      | 15           | 火                | 前期区費納期                      |                              | 10 国際半年報           |  |
|      |          |             | 26           | 土                | 臨時代議員会(Zoom)                | 26 北海道部部大会                   | 25-29 AYC(Nepal)   |  |
|      | 9        | EMC         |              |                  | 国際会長候補者推薦                   | 2 北東部部大会                     |                    |  |
|      |          |             | 29-1         | 金                | ユースホ'ランティア・リーダーズ'フォーラム      |                              | 国際会長候補者推薦          |  |
|      | 10       | ASF         |              |                  |                             | 7 東新部部大会                     |                    |  |
|      |          |             |              |                  |                             | 14 富士山部部大会                   |                    |  |
|      |          |             |              |                  |                             | 21 あずさ部部大会                   |                    |  |
|      |          |             |              |                  |                             | 28 関東東部部大会                   | 国際議員候補者締め切り        |  |
|      | 11       | BF          | 10           | 金                | ワイズデー                       | 湘南・沖縄部部大会                    | 3-5 アジア太平洋地域大会(香港) |  |
|      |          | iGo・STEP    | 11           | 土                | 第2回東日本区役員会                  |                              |                    |  |
|      | 12       | キリスト教理解     | 8            | 金                | 祈りの輪                        |                              |                    |  |
|      |          | IBC         | 16-17        | 土                | 部長・事業主任ワークショップ(現・次期)        |                              | 国際役員投票             |  |
|      | 2024     | 1           | EF           | 10               | 水                           | 各クラブ後期半年報部長宛提出<br>(クラブ会長⇒部長) |                    |  |
|      |          |             | JEF          | 15               | 月                           | 同上(部長⇒会員増強事業主任)              |                    |  |
|      |          |             | 31           | 水                | 後期区費請求書発送                   |                              |                    |  |
|      |          |             | 31           | 水                | 次期部役員・クラブ会長報告<br>(次期部長⇒区)   |                              | 15 国際役員投票 締め切り     |  |
| 2    |          | TOF         | 15           | 木                | 後期区費納期                      |                              | 10 国際半年報           |  |
|      |          | FF          | 15           | 木                | 各種献金納期(クラブ⇒部)               |                              | 国際協会年央会議           |  |
|      |          | HTW         | 28           | 水                | 各種献金納期(部⇒区)                 |                              |                    |  |
| 3    |          | CS・Green P. | 9-10         | 土                | 次期クラブ会長・部役員研修会              |                              |                    |  |
|      |          | ワイズメネット     | 9            | 土                | 代議員会告示                      |                              |                    |  |
| 4    |          | Week4Waste  | 6            | 土                | 代議員会議案締切                    | 東西理事連絡会議<br>(東日本区担当)         |                    |  |
|      |          | RBM         | 13           | 土                | 第3回東日本区役員会<br>(現・次期合同、中間決算) |                              |                    |  |
| 5    |          | LT          | 2            | 木                | 代議員会議案送付                    |                              |                    |  |
|      | ユース      |             |              | JEFエントリー締切       |                             |                              |                    |  |
|      |          | 25          | 土            | 第4回東日本区役員会(Zoom) |                             |                              |                    |  |
| 6    | YMCAサポート | 1           | 土            | 代議員会(十勝)         | 8 西日本区大会(名古屋)               |                              |                    |  |
|      | 評価       | 1           | 土            | 第27回東日本区大会(十勝)   |                             |                              |                    |  |
|      | 次年度計画    |             |              |                  |                             | 第13回日本YMCA同盟協議会              |                    |  |